




《講師派遣プログラム一覧》

No.	プログラム名（所要時間） 内 容	講師名または代表者名
1	<p style="text-align: center;"><b>「見て! さわって! 楽しくUD体験」</b> (45~90分程度) 実施可能日: 平日</p> <p>様々な人に配慮されたUD製品を紹介し、実際に見たり触れたりしてUDを体感します。また、「はままつUDかるた」、「UD紙芝居」で遊びながらUDの考え方や知識を深めます。</p> <p>授業では、障がいのある人や高齢者、力の弱い人や左利きの人など、うまく使えず不自由を感じている人に対して工夫された誰でも使えるUD製品を、実際に触ってみることができます。普段の生活の中で気がついていないUDに、驚きと喜びをもって気づかされます。</p> <p>「はままつUDかるた」は、バス、駐車場、色の組み合わせなど、多方面にわたりUDのことを題材にしてあるので、遊びながら楽しくUDを学ぶことができ、また「UD紙芝居」を通じてもUDのことを学べます。</p> <p><u>※小学生向けのプログラムです。</u></p> <p>【内容】※90分コースの場合</p> <p>① UD製品紹介・体験 (45分)</p> <p>② はままつUDかるた } (45分)</p> <p>UD紙芝居の朗読 } ハ</p>	<p style="text-align: center;">はままつUD市民 リーダークラブ</p>  <p style="text-align: center;">UD紙芝居</p>  <p style="text-align: center;">はままつUDかるた</p> 
2	<p style="text-align: center;"><b>「朗読をともに楽しむ 心のユニバーサルデザイン」</b> (90分程度)</p>	<p style="text-align: center;">かたつむりの会</p>

障がいのある人や高齢者との触れ合いにより、心のユニバーサルデザインを育みます。  
 授業では、グループに分かれて、障がいについて子どもたちが疑問に思うことを直接質問し、それに対し丁寧に答えることで、障がいのある人が普段どんな生活をしているのか、生の声を聴くことができます。その後、アドバイスを受けながら、全員で短編の詩の朗読を行い、相手にうまく伝える方法を学びます。

実際にプログラムを受けた学校からは、障がいのある人が自分たちの体験を明るく話してくれたことから、障がいがあるからと諦めず前向きに生活されていることがわかり良かった、また、障がいのある人が学校を訪問することで、校内のユニバーサルデザインについての必要性が身近に感じられたと好評です。

【内容】

- ① 障がい者・高齢者とのコミュニケーション (60分)
- ② 障がい者・高齢者と一緒に朗読 (15分)
- ③ 朗読やふれあいの感想 (15分)



No.	プログラム名(所要時間) 内 容	講師名または代表者名
3	<p><b>「やさしい日本語でコミュニケーション」</b>            (90分程度) 実施可能日：平日の13~16時(曜日は相談の上)</p> <p>当団体で学んでいる外国ルーツの若者や、スタッフとして活動している高校生や大学生と交流しながら、コミュニケーションに必要な「思いやりの気持ち」と「ことばを分かりやすくするコツ」を考えてみよう。            授業では、ワークを通して「やさしい日本語」のコツや工夫、「気持ち」を学びます。            グローバル社会に巣立っていく子供たちの原体験のひとつに、「やさしい日本語」を取り入れてみませんか？</p> <p>【内容】90分の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① ガイダンス：「やさしい日本語」とは (45分)</li> <li>② ワーク：下記一例 (45分)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなに分かりやすい自己紹介をしよう</li> <li>・外国にルーツのある人と一緒にゲームをしよう</li> <li>・「やさしい日本語」を使って自分たちの学校や町のことを紹介しよう</li> </ul> </li> </ul>	<p>NPO 法人            フィリピンナガイサ</p>   
4	<p><b>「ピクトグラムのひみつ」</b>  <b>～楽しくピクトグラムを学ぼう～</b>            (45分程度) 実施可能日：平日</p>	<p>UD学習支援ガイド            または            UD・男女共同参画課</p>

日本はピクトグラム先進国です。現在のようなピクトグラムは1964年の東京オリンピックをきっかけとして世界に広まりました。

オリンピック競技種目のピクトグラムは、この東京オリンピックで初めて作られ、以降大会ごとに制作されるようになりました。

ピクトグラムサイズや規格（JIS、ISO、AIGA）により異なるデザインの見比べなどを通じてピクトグラムを楽しく学びましょう。



【内容】

- ・ピクトグラムの歴史
- ・ピクトグラムの決まりごと
- ・わかるかな？ピクトグラムクイズ
- ・各国のピクトグラムを見くらべてみよう

